



下末吉だより

—下小70周年 未来に繋ごう 下小のバトン—

令和4年12月1日

12月号

横浜市立下末吉小学校

70周年をお祝いする会を開催しました。

校長 江口 和良

11月26日(土)、下末吉小学校体育館にて、本校創立70周年をお祝いする会、「下小70th アニバーサリー ～みんなで繋ごう 下小のWA!!～」を開催しました。

「下末吉小学校は地域の皆様と関わり、支えられながら、70年の歴史を積み重ねてきました。しかしコロナ禍で地域の方との交流が減ってしまいました。だからこそ、70周年をお祝いする活動を通して地域の人との交流を取りもどしたいと思っています。」

これは、昨年度の6年生が、70周年を記念する活動のスローガン「未来に繋ごう下小のバトン」を後輩たちに引き継いだ際に語ってくれた言葉です。そして、このスローガンを基に、今年度の5年生、6年生が中心になり、他の学年とも協力しながら、様々な「繋がり」を取りもどす活動を進めてきました。

例えば、この夏久しぶりに開催した納涼盆踊りでは、5年生がつくった下小音頭を披露したり、6年生がゲームの屋台を出店したりして、地域の多くの子ども達に楽しんでもらいました。また、他の学年でも、下末吉のまちに出かけて行ってたくさんの魅力を発見したり、自分たちの生活を支えてくださっている方々のお話を伺ったり、「繋がり」を再確認している場面がたくさん見られました。

子ども達が「繋がりを取りもどす」一つ一つの活動を眺めながら、私は、「下小の子ども、そこに関わる大人も、みんながこの下末吉小学校のことが大好きなんだな」と思いました。そして、下末吉小学校の子どもは、いつも明るくて、素直で、優しく、前向きで、そういう子ども達の姿こそが未来に繋ぐバトンそのものなのだ、と実感しています。

お祝いの会には、ご来賓の皆様、保護者の皆様にご出席いただきまして、誠にありがとうございます。お蔭様をもちまして下末吉小学校の70周年を、皆様と共に祝いすることができました。また、未だコロナ禍が続く中、今回の70周年記念行事については、広く地域の方々、関係諸機関の方々をお招きする式典の開催を見合わせていただきましたこと、改めてご報告させていただきます。これを機に、ここ下末吉のまちで皆様に愛され、80年、100年、200年と 伝統のバトンを繋ぎ続ける下末吉小学校を目指して学校づくりに邁進していきます。

今後とも変わらぬご指導ご鞭撻を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

